

筑豊炭田最後の炭鉱であった貝島大之浦炭礦の歴史がわかる



貝島大之浦炭礦は、明治18年(1885年)鞍手郡上大隈村に大之浦竪坑として開坑。以来、昭和51年(1976年)8月の閉山までの約90年の炭鉱の歴史と特質すべき貝島私学、貝島大之浦炭礦で使用された機材、写真、貝島炭礦で働かれた方が書かれた絵画などを展示。

所在地	宮若市上大隈573番地
開館年月日	昭和52年6月5日
開館時間	9:00~17:00
休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、木曜日午後、年末年始、祝日
主な展示資料	アルコ22号蒸気機関車、山張層より採掘した約1トンの石炭、昔の小学校教室機材展示など
観覧料	無料
駐車場	無料、普通自動車 約30台収容
イベント	石炭を燃やすイベントあり

これが自慢!



アルコ22号蒸気機関車

## アクセス

JR福北ゆたか線「直方駅」より西鉄バス宮若市役所行き「石炭記念館前下車」2分  
JRバス「宮田バスセンター」下車、徒歩25分  
九州自動車道「若宮IC」より車で25分



## 絵画



2階 機材展示室



炭坑で使用した軽噴霧器

